

別紙様式第4-1

貿易代金貸付保険目的等譲渡等承認申請書

20xx年xx月xx日

株式会社日本貿易保険 御中

譲渡又は移転を行う者(被保険者)
(保険利用者コード: 2xxxxxxxxx)
住所 東京都千代田区西神田3-8-1

氏名 株式会社 貿易銀行 代表取締役 貿易 太郎 印

譲渡又は移転を受ける者
(保険利用者コード: 2xxxxxxxxx)
住所 大阪府大阪市中央区北浜3-1-22

氏名 株式会社 保険銀行 代表取締役 保険 花子 印

下記のとおり申請します。

記

保険証券番号	10-xxxxxxxx-xx-xxxxxx
保険の種類	貸付金債権等・保証債務
保険契約締結日	20xx年xx月xx日
譲渡又は移転の対象	保険の目的・保険金請求権・保証債務
譲渡又は移転予定日	20xx年xx月xx日(予定)
全部又は一部の譲渡又は移転	全部 (一部)
譲渡又は移転予定金額 (一部譲渡又は一部移転の場合のみ記入してください。)	84,000,000米ドル分の譲渡につき、譲渡人より84,000,000米ドルにて譲受人に譲渡を行うもの。
譲渡又は移転の理由 (概略を記載してください。)	エクスポートコントロールおよび事業戦略の観点から一部債権につき売却するもの。
連絡先	(譲渡又は移転を行う者) 担当者部署名: 貿易銀行 投資営業部 担当者名: 銀行 花子 電話: 03-3555-1234 FAX: 03-5555-1235 E-mail: hanako@bank.co.jp
	(譲渡又は移転を受ける者) 担当者部署名: 保険銀行 ストラクチャードファイナンス部 担当者名: 銀行 太郎 電話: 03-3456-7890 FAX: 03-3456-7892 E-mail: taro@hoken.co.jp
備考	

(注)「譲渡又は移転の対象」、「全部又は一部の譲渡又は移転」の欄は、該当文字を○で囲んでください。

提出日をご記入ください。提出後、不備等により再提出いただく場合は、その再提出日をご記入下さい。

提出資料: 貿易代金貸付保険目的等譲渡等承認申請書(本申請書)、贈賄防止に係る誓約及び申告書(別添)、債権譲渡の背景説明書※、債権譲渡契約書のドラフト
※背景説明書は任意の様式で構いません。「譲渡又は移転を行う者(被保険者)」および「譲渡又は移転を受ける者」の連名で下記の項目等を踏まえてご提出下さい。背景説明書への押印は不要です。
項目例: プロジェクト名、譲渡内容、譲渡金額、譲渡スケジュール、譲渡又は移転の理由(譲渡人および譲受人其々の理由)等

「譲渡又は移転を行う者(被保険者)」と「譲渡又は移転を受ける者」が異なるため、本申請には電子申請がご利用いただけませんのでご留意下さい。両者が押印の上、郵送で提出して下さい。

譲渡又は移転を行う者(被保険者): 保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名を記入して下さい。代表社印(実印)を押印してください。印がない場合は代表者のサイン、また代表者について、代理人の登録を頂いている場合は当該代理人でかまいません。

譲渡又は移転を受ける者: 保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名を記入して下さい。代表社印(実印)を押印してください。印がない場合は代表者のサイン、また代表者について、代理人の登録を頂いている場合は当該代理人でかまいません。

※NEXIに登録されている最新の保険利用者情報・代表者印(紙申請の場合)であることを確認の上、ご記入下さい。NEXIに登録されている保険利用者情報・代表者印が最新でない場合は、本申請書の提出に先立ち、更新していただきますようお願いいたします。

譲渡又は移転を行う保険証券に関する各情報をご記入ください。

譲渡又は移転の対象: 該当する項目に○をつけて下さい。

譲渡又は移転予定日: 譲渡又は移転の予定日を記入して下さい。確定していない場合は、日付の後ろに(予定)とご記入下さい。NEXIの承認は、原則NEXIが本申請書を受理してから6か月後を有効期限として承認証を発行しますので、ご留意ください。

全部又は一部の譲渡又は移転: 該当する項目に○をつけて下さい。

譲渡又は移転予定金額: 全部譲渡又は全部移転の場合は記入不要です。

譲渡又は移転の理由: 譲渡又は移転が行われる背景、理由について明確かつ簡潔にご記入ください。

連絡先: 「譲渡又は移転を行う者」および「譲渡又は移転を受ける者」其々の担当者の連絡先をご記入下さい。

備考欄: 承認後、承認証は、「譲渡又は移転を行う者」に送付されます。送付先のご要望があればご記入下さい。

承認証

年 月 日

上記の貿易代金貸付保険目的等譲渡等承認申請は、

申請のとおり承認します。
次の条件を付して承認します。
承認しません。

NEXI使用欄のため、ご記入は不要です。

条件

なお、譲渡又は移転を受ける者は、本件譲渡又は移転に伴い、本件譲渡又は移転以前に被保険者と株式会社日本貿易保険との間でなされた合意を継承するものとします。

株式会社日本貿易保険

別紙様式第4-1・別添

20xx年xx月xx日

株式会社日本貿易保険 御中

譲渡又は移転を受ける者（保険利用者コード: 2xxxxxxxxx）

住所 大阪府大阪市中央区北浜3-1-22

企業名 株式会社 保険銀行

代表者名 代表取締役 保険 花子

印

本申告書については、「譲渡又は移転を受ける者」のみ提出をお願いいたします。貿易代金貸付保険保険目的等譲渡等承認申請書と併せて、押印の上ご提出下さい。

贈賄防止に係る誓約及び申告書

- 1 保険の目的を譲り受けるに当たり、以下について誓約します。
- (1) 当社並びに当社の役員、従業員及び本件に係る当社の代理人（以下「当社等」という。）が、本件に関連して不正競争防止法（平成5年法律第47号）及び刑法（明治40年法律第45号）に違反する贈賄行為にかかわっていないこと及び今後もかかわらないこと。
- (2) 当社等が、アフリカ開発銀行、アジア開発銀行、アジア復興開発銀行、米州開発銀行及び世界銀行グループが公表している排除リスト（debarment lists）のいずれにも掲載されていないこと。
- (3) 本件に係る当社の代理人に対して支払う報酬は、合法的なサービスの対価に限定していること及び今後とも限定すること。

<以下は該当する項目がある場合のみチェック>

- 2 贈賄を禁止する法令（外国の法令を含みます。）に関して、以下のとおり申告します。
- (1) 当社等は、現在、贈賄を禁止する法令（外国の法令を含む。）に違反した罪により、いずれかの国において起訴されている、又は当社が知り得る限りにおいて当該国の検察当局による正式な捜査を受けている。 はい
- (2) 当社等は、過去5年間に、贈賄を禁止する法令（外国の法令を含む。）に違反した罪により、いずれかの国において有罪判決若しくはこれと同等の措置（司法取引による起訴猶予や行政処分を含むがこれに限らない。）を受け、又は仲裁裁定（公表されているものに限る。）において贈賄に関与したものと認定されたことがある。 はい
- 3 上記2の申告事項に該当したことにより株式会社日本貿易保険（以下「日本貿易保険」という。）による厳格なデューデリジェンスを受けた場合であって、直近1年以内に、当該デューデリジェンスで指定された所定のスクリーニングフォームを日本貿易保険に提出していない、又は提出したがスクリーニングフォームで報告した贈賄防止に関する取組内容について縮小、取り止め、その他同様の変更をした。 はい

該当する項目がある場合のみチェックをお願いします。

- ※ 申告内容や申告内容に関し提供いただいた情報・資料は、捜査機関からの協力要請があった場合や捜査機関への通報が必要な場合等、必要に応じ捜査機関に情報開示することがあります。
- ※ 「厳格なデューデリジェンス」とは、当社等が上記2に該当する場合に、当社において、適切な内部の是正措置や予防措置がとられていること、その措置が維持されていること、文書によるルール化が行われていることなどを日本貿易保険が確認する手続きをいいます。
- ※ 日本貿易保険における贈賄に関する取扱い、ホームページの「OECDにおける社会問題への取組み」の「公的輸出信用と贈賄防止」にてご案内しています。
(<https://www.nexi.go.jp/international/measures/index.html>)